

(参考2) 米輸出国の動向

- 米の生産に占める貿易の割合(貿易率)は、他の農産物に比べて低く、このため、国際価格は変動しやすい。
- 我が国は、輸出大国であるタイや、米国、豪州、中国等からミニマムアクセス米として毎年77万トンを入力。

中国

- ・ 世界最大のコメ生産国。一方、輸入量も増加しており、2012/13年より世界第一位のコメ輸入国となった。
- ・ 日本向けには、主にSBS方式で輸出していたが、安全性に対する懸念等を背景に、2013年以降、SBSによる日本向け輸出は大幅に減少。

米国

- ・ コメは、南部の一部とカリフォルニアで生産。
- ・ 大規模経営による商業的農業。国内消費が少なく、輸出に関心(生産の約半分を輸出)。
- ・ 日本向けはカリフォルニアの短・中粒種。
- ・ カリフォルニアでは、2013年の冬より続く干ばつにより生産量が減少している。

タイ

- ・ 長年、世界第1位のコメ輸出国だったが、近年はインドに抜かれる。
- ・ 日本向けにも長粒種を輸出。

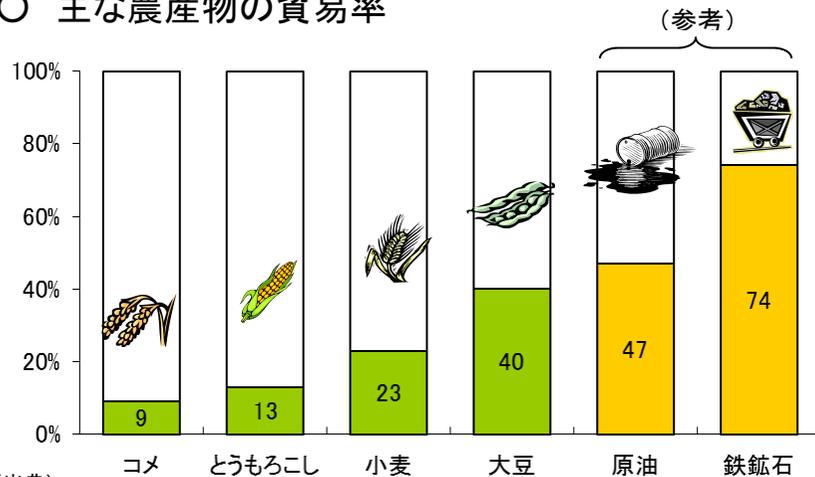
ベトナム

- ・ 世界第3位のコメ輸出国。価格はタイより安い。
- ・ 日本向けの輸出実績あり。

豪州

- ・ 主に中粒種を生産し、日本にも輸出。
- ・ 生産量は、大干ばつ(2006年)で大きく減少したが、近年回復。

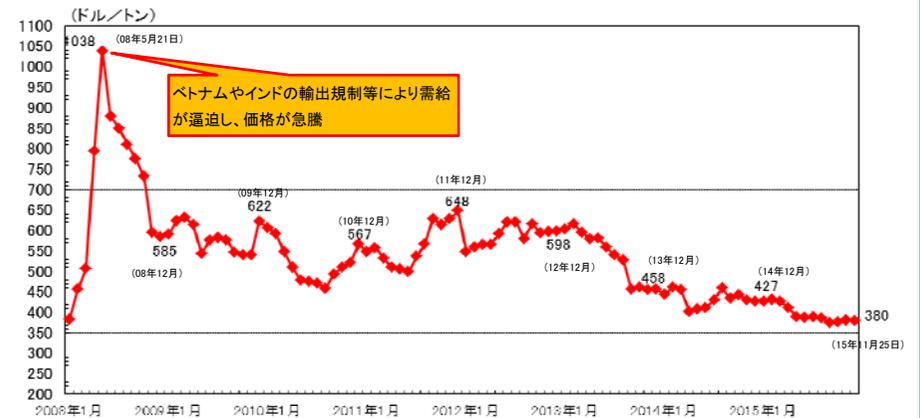
○ 主な農産物の貿易率



(出典)

コメ、とうもろこし、小麦、大豆 : PSD(米国農務省)(2014/15)、
 原油 : 「KEY WORLD ENERGY STATISTICS 2015(IEA)」(2013年の数値)
 鉄鉱石 : 「Steel Statistical Yearbook 2015(World Steel Association)」(2014年の数値)
 (注) 貿易率 = 世界の輸出量 / 世界の生産量 × 100

○ コメの国際価格(タイ米輸出価格)の推移



出典 : タイ国貿易取引委員会
 注 : うるち精米長粒種2等相当の月初価格